

受験に際しての注意

1) 受験に必要なもの

試験中は、以下のもの以外はカバン等にしまってください。

- ① 受験票（机の受験番号の下に、試験監督員に見えるように置いてください）
- ② 筆記用具（黒色の鉛筆（B）、シャープペンシル（B）、消しゴム）
- ③ 時計（スマートフォン等は不可） 端末に接続が可能な腕時計も不可とします。
会場に設置される時計を基準とします。
- ④ その他（一財）日本緑化センターが許可したもの

2) 受験に際しての注意事項

試験会場等における注意事項

- ① 試験当日は、10:30 から入室可、10:50 からガイダンスが始まります。時間に余裕をもって早めに来場してください（会場により入室時間に変更になる場合があります。詳しくは受験票をご確認ください）。
- ② 試験開始から 30 分（11 時 30 分）までの遅刻は認めません。それを超えた場合は受験できません。
- ③ 試験当日は受付の必要はありません。受験票に明記された受験番号の席に着席し、受験票を机上の受験番号札の下側に試験監督員から見えるように置いてください。
- ④ 受験票を忘失した方は、必ず受付で再発行を受けてください。受験票がないと受験できません。来場の際は必ず身分を証明できるもの（写真等で本人を特定できるもの）をお持ちください。
- ⑤ 試験室内では試験監督員の指示に従ってください。指示に従わない場合は「退去」を命じたうえ「失格」となる場合があります。試験室内における空調機器の調節も試験監督員が行います。
- ⑥ 試験室内は禁煙です。休憩中の喫煙は定められた場所以外では厳禁です。
- ⑦ 試験中、ペットボトルとキャップ式缶ボトルの利用はできます。プルタブ缶、テイクアウト式紙コップ、プラスチックコップは不可とします。保温ケースや水筒は、カバンに収納いただきます。
- ⑧ 昼食時間は確保しません。試験会場内・敷地内での食事は一切できません。

試験時の注意事項

- ⑨ 不正手段を用いて受験した者は、即刻退去を命じます。さらに、不正行為を行った者は、その後 2 年以内の受験が禁止されます。
- ⑩ 試験中、スマートフォン等の通信機器・電子機器は使用できません。
- ⑪ 試験開始後 30 分以内、および試験終了 10 分前からは途中退室ができません。
- ⑫ 試験が終了し途中退室をする場合には、試験問題と解答用紙を重ねて机の上にふせて置き、荷物をすべてお持ちのうえ退室してください。退室後は再入室できません。
- ⑬ 試験問題は持ち帰ることができません。